

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事件名：三沢米軍(元)訓練施設(1315)新設機械工事
- 2 入札日：令和元年10月29日
- 3 調査対象業者名：株式会社 北斗住機
- 4 調査概要

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	当局の工事实績を得るべく、資機材の仕入れ先の一本化や、自社作業員の動員及び保有する建設機械の使用で工事費の低減をし、今回工事の利益も最小限にした結果、設計図書の様を満足できることから、当該価格で応札した。
入札価格の適切性	配管など汎用性のある材料については、大きな開差もなかった。換気設備の一部の項目で大きな開差があったが、見積り徴収先は当局と同じメーカーから取っており、仕様を満足しつつ価格交渉の結果、安くなっていたことから当該入札価格は適正と判断した。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	手持ち工事は多数あるが、今年度中に完成するため技術者を適正に配置可能である。
手持ち資材、手持ち機械の状況	今回工事対象となる手持ち資材はないが、建設機械は複数台保有している。
労務者の供給見通し	地元下請業社及び自社の作業員で十分供給可能である。
過去に施工した公共工事の施工状況	公共工事に於いては、地元で多くの工事实績があり、元請工事はもちろん総合工事を受注した建築業者との下請け契約も多いことから信頼性は高いと判断した。
経営状況及び信用状況	経営状況、問題なし 信用状況、問題なし

- 5 当該工事についての適正履行の有無 有
- 6 落札の決定 令和元年12月11日 株式会社 北斗住機